

創作活動を奨励し、現代アートの未来を拓く登竜門 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD」開催決定



「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD」最優秀賞 志賀耕太《SPIRAL JETTY MONJA》

「マイナビ ART AWARD」授賞式を臨済宗大本山 東福寺で開催

歴史ある京都を舞台にしたアーティスト主導のアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 (アーティストズ フェア キョウト)」(主催:京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会)は、メイン協賛企業の株式会社マイナビ支援のもと、新しい芸術の創造に取り組むアーティストを表彰するアワード「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD (マイナビ ART AWARD)」を開催いたします。

「マイナビ ART AWARD」は「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」出品作品を対象に、特に優れたアーティストを選出するアワードです。2021年の創設以来、メイン協賛企業支援のもと、新しい芸術の創造に取り組むアーティストの創作活動を奨励するとともに、最優秀賞受賞者へは個展開催のサポートを行っています。

2024年に開催された「マイナビ ART AWARD」では、アドバイザリーボードの田村友一郎より推薦された志賀耕太が最優秀賞を受賞。現在、志賀による個展「SIDE GAME」が東京・銀座「MYNAVI ART SQUARE」で開催されています。

今回のアワードの審査委員は、飯田志保子氏、高橋瑞木氏、中井康之氏、山峰潤也氏を迎え、ディレクターの椿昇とともに「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」出品作品の中から受賞作品を決定し、更なる活動の後押しを行います。

また、フェア開催の前日となる2025年2月27日には、アドバイザリーボード展の会場となる臨済宗大本山 東福寺で「マイナビ ART AWARD」の授賞式の開催も決定しました。授賞式では、作品の魅力や選定にあたってのポイント、新しい視点の鑑賞方法などを審査委員から聞けるほか、受賞作品・アーティスト情報をいち早くキャッチする機会にもなります。どなたでも入場可能なオープン形式での授賞式、ぜひお気軽にご来場ください。

(定員あり。詳細は3面)



ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD 授賞式の様子

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局:京都府文化生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当:篠原礼子 (liil inc.)
E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます
<https://bit.ly/41d2EbX>

アワード情報

ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD

メイン協賛企業の株式会社マイナビ支援のもと「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」出品作品から特に優れたアーティストを選出するアワードです。継続して顕彰することにより、新しい芸術の創造に取り組むアーティストの創作活動を奨励し、日本現代美術の登竜門となることを目指します。キュレーターやアート教育を担う有識者、ディレクターなど、アートを軸に国内外で活躍する方々を審査委員に迎え、総合的な知見により作品を選出。最優秀賞に選ばれたアーティストは、個展開催に向けての新作制作費が授与されます。本アワードを通してさらなる活動、出会いの機会を創出します。

審査委員



飯田志保子
キュレーター／国際芸術祭
「あいち2025」学芸統括
Photo: ToLoLo studio



高橋瑞木
CHAT (Centre for Heritage,
Arts and Textile) エグゼクティブ
ディレクター兼チーフキュレーター



中井康之
京都芸術大学大学院客員教授



山峰潤也
キュレーター／プロデューサー
株式会社NYAW代表取締役/
東京芸術大学客員教授



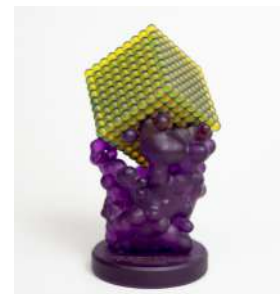
椿昇
現代美術家／ARTISTS'
FAIR KYOTO ディレクター/
京都芸術大学教授

賞

最優秀賞: 1点 / 賞状、トロフィー 【副賞】賞金100万円(個展開催費用及び新作制作費用として)

優秀賞: 数点 / 賞状

対象: ARTISTS' FAIR KYOTO 2025に出品する若手アーティスト



最優秀賞に授与されたトロフィー(2024年)
見る角度により色味が可変する。
Design: 長尾 崇弘 (NEW DOMAIN)

Lead Partner 株式会社マイナビ

若手アーティストの活力となり、世界を見据えた活躍の場の拡大へ

マイナビは、「一人ひとりの可能性と向き合い、未来が見える世界をつくる。」をパーパスに掲げています。

HRやメディアなど幅広い領域において、人々や社会の未来をサポートするための事業を展開しており、2023年7月にはアート事業として、人々の多様な働き方や、自分らしい生き方のナビゲートを目的とし、アートやアート思考に根ざしたプログラムを開催する施設「MYNAVI ART SQUARE (東京・銀座)」をオープンしました。

本アワードが目指す“アーティストの可能性を切り開き、新しい一歩を踏み出すきっかけとなる”という趣旨に共感し、2022年より協賛を始めました。

マイナビ ART AWARDから新たな才能が生まれ、アーティストの活躍の場を広げる機会となれば幸いです。今年度も世界に羽ばたく若手アーティストが見出されることを期待しています。

<https://www.mynavi.jp>

未来が見える世界をつくる。

マイナビ

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局: 京都府文化庁文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当: 篠原礼子 (liil inc.)
E-mail: reiko@liil.com / CEL: 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます
<https://bit.ly/41d2EbX>

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD」授賞式

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」開催を前に「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD」授賞式を開催いたします。
賞の授与のほか、審査委員からは作品の魅力や選定にあたってのポイントなど、新しい視点の鑑賞方法が発見できるほか、受賞作品・アーティスト情報をいち早くキャッチする機会となります。

日 時：2025年2月27日(木) 10:00～11:00 (開場9:30)
会 場：臨濟宗大本山 東福寺
観覧料：無料
定 員：50人(当日先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます)
主 催：ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
協 賛：株式会社マイナビ
U R L：https://artists-fair.kyoto/



2024年授賞式の様子

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD」受賞作品のご紹介 ※カッコ内は推薦アーティスト又は公募選出者



最優秀賞：志賀耕太(田村友一郎) 会場：京都新聞ビル 地下1階



優秀賞：遠藤文香(ミヤケマイ) 会場：京都国立博物館 明治古都館



優秀賞：久村卓(ミヤケマイ) 会場：京都国立博物館 明治古都館



優秀賞：松元悠(伊庭靖子) 会場：京都国立博物館 明治古都館

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD」最優秀賞 受賞者 志賀耕太による個展「SIDE GAME」開催中

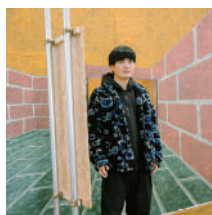


マイナビアートスクエア（略称：MASQ）は、2025年1月25日（土）まで、「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD」にて最優秀賞を受賞したアーティスト志賀耕太による個展「SIDE GAME」を開催中です。

志賀耕太は、東京を拠点に、道具や空間、社会がもたらす規則を遊戯的に流用することで、“都市の物語”をシニカルにとらえるようなショートフィルム、パフォーマンスビデオを制作してきました。本展では、「遊びの歴史」をテーマに、志賀の制作の根幹となる「遊び」と、日本の近現代史、戦後史が交錯する新作の映像インスタレーションを発表します。

1945年の終戦後、連合国軍総司令部（GHQ）の占領下だった球場を舞台として、繰り広げられる一人遊びによって公私の関係を探る『ステートサイド・ゲーム』。そして、1600年代の鎖国下に長崎・出島で広まったビリヤードやバドミントンをモチーフに、遊び道具が兵器として利用される今日の世界で、国家や家族のあり方を問う『鎖国兵器』。

会場では、この2作のレクチャー・パフォーマンス・ビデオを中心に、写真、オブジェ、テキストなどさまざまな要素が構成、展示されます。歴史の一部をフィクションとして現代に構築し、「遊び」を通じて世界をモンタージュすることで、志賀は今を捉え直し、新たな物語へと昇華させます。



志賀耕太

1998年東京生まれ。東京を拠点に、空間や道具の規則を流用し、「遊ぶ」ことで、現代の都市を捉え直すようなショートフィルム、パフォーマンスビデオを制作している。また、映画や出版の企画をコレクティブ tatazumiとして行っている。

略歴

1998 東京都生まれ
2017 東京藝術大学 美術学部 先端芸術表現科 入学
2021 東京藝術大学 大学院 美術研究科 油画 入学
2023 東京藝術大学 大学院 博士後期課程 在籍

イベント概要：志賀耕太・個展「SIDE GAME」

会 期： 2024年10月18日（金）～2025年1月25日（土）
会 場： マイナビアートスクエア
（〒104-0061 東京都中央区銀座4-12-15 歌舞伎座タワー 22F）
時 間： 11:00～18:00
休館日： 日・月・祝
※年末年始（12月26日から翌年1月6日まで）その他、臨時休館・臨時開館あり
入場料： 無料
URL： <https://artsquare.mynavi.jp/>



会場の様子

Photo: Shinichi Ichikawa

<開催概要>

ARTISTS' FAIR KYOTO 2025

メイン会場

会場： 京都国立博物館 明治古都館（京都市東山区茶屋町527）
京都新聞ビル 地下1階（京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町239）

日程： 2025年2月28日(金)～3月2日(日)

時間： 京都国立博物館 明治古都館 9:30～17:00(最終入場16:30)
京都新聞ビル 地下1階 10:00～17:00(最終入場16:30)

アドバイザーボード展会場

会場： 臨済宗大本山 東福寺（京都市東山区本町15丁目778）

日程： 2025年2月28日(金)～3月6日(木)

時間： 9:00～16:00(最終入場15:30)

入場料： 京都国立博物館 明治古都館：一般2,000円/大学生1,000円(要・学生証)
※未就学児は無料(要保護者同伴)
※高校生以下無料(要・学生証)
※障がい者手帳等を御提示の方と付き添い1名までは無料

京都新聞ビル 地下1階：無料

臨済宗大本山 東福寺(方丈)：一般・大学・高校500円/小学・中学：300円
※未就学児は無料(要保護者同伴)
※障がい者手帳等を御提示の方と付き添い1名までは無料

URL： <https://artists-fair.kyoto/>

<お問い合わせ>

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

TEL： 075-414-4219 (10:00-17:00 / 土日祝休み)

主催： 京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

後援： 経済産業省、文化庁、京都商工会議所、一般社団法人京都経済同友会

特別協力： 臨済宗大本山 東福寺

■メイン会場



京都国立博物館 明治古都館



京都新聞ビル 地下1階

■アドバイザーボード展会場



臨済宗大本山 東福寺